

未来戦略の策定

・富山県ものづくり産業未来戦略会議
座長 橋本 和仁（東京大学院教授）

連携

・北陸産業競争力協議会

（構成員）
富山県、石川県、福井県の知事、自治体及び経済団体幹部

新たな産業クラスターを形成し、産業振興と雇用創造を一体的に支援

・次の3つの分野を本事業構想（プロジェクト）において重点的に育成強化

高機能素材分野

・マグネシウム合金、炭素繊維、ナノテクなど

デジタルものづくり分野

・鋳造、金型製造、3Dプリンターなど

ライフサイエンス分野

・医薬品、医療機器、福祉機器など

高機能素材ラボ、デジタルものづくりラボ、製剤開発・創薬研究支援ラボのハード整備についてはH26県予算で措置済み（計3億4,797万円）

プロジェクトの概要

◇ 事業実施体制

◇ H26～28年度（3年間）

事業総額 12.5億円

※労働局による直接執行业務分を除く

◇ 指定3分野

高機能素材、デジタルものづくり、ライフサイエンス

◇ 具体的な事業例

産学官の協議会

（＝富山県中小企業の振興と人材の育成等に関する県民会議）

事務局

（総括コーディネーター等）

研究開発

- ・事業の遂行と進行管理のためのコーディネーターを配置
- ・企業や大学、研究機関等による研究会の開催、ネットワークづくり、研究提案の公募
⇒ 産学官連携のネットワーク形成等を支援

販路開拓

- ・北陸新幹線の開業を契機として、大規模なものづくり総合見本市の開催
⇒ 県内企業の持つ優れたものづくり技術や製品を情報発信
⇒ 県内企業の販路開拓と受注拡大を促進

人材確保

- ・本県産業を担う高度ものづくり人材確保のため、首都圏から優れた技術者等を発掘するための人材確保コーディネーターを東京に配置
⇒ 県内企業とのマッチングを支援
- ・高度で専門的な知識や技術等を有する人材を確保する企業に対する支援
- ・合同企業説明会の開催
⇒ 県内企業の中核となるものづくり人材の確保を支援

人材育成

- ・OJTやOFF-JTを通じて訓練付き雇用を行う企業に対する支援
- ・求職者及び在職者向け階層別・テーマ別の人材研修の実施
⇒ 県内企業のものづくり人材の養成を支援
- ・在職者（社員）を海外短期研修させる企業に対する支援
⇒ 県内企業のグローバル人材の養成を支援

◇ 実施スケジュール（案）

事業 (実施主体)	スケジュール		
	平成26 年度	平成27 年度	平成28 年度
富山県ものづくり産業未来戦略雇用創造プロジェクト協議会事務局運営 (県、(公財)富山県新世紀産業機構)	事業の進捗管理、総合調整、プロジェクト関連の情報発信など		
富山県ものづくり産業未来戦略研究会 (県工業技術センター、 (公財)富山県新世紀産業機構)	設置準備	必要に応じ、随時開催	
研究開発支援 (県、団体)	高度化を目指す技術や試作開発を公募、支援		
新ものづくり総合見本市開催 (県)	準備	新ものづくり総合見本市(H27.4)	
人材確保コーディネーター配置 (県、企業)	人材確保コーディネーターを東京に配置、県内企業とのマッチングを支援		
高度ものづくり人材確保支援 (県、団体)	人材確保に対する助成制度の運用		
求職者業種別就職支援 (県、ヤングジョブとやま)	合同企業説明会の開催 (時期、開催回数は今後検討)		
ものづくり人材等育成支援 (県、団体)	訓練付き雇用を行う企業に対する助成制度の運用		
デジタルものづくり人材育成支援 (県技術専門学院)	レディメイド型訓練(5講座) 10月 10月	1月 2月 3月	引き続き実施
ものづくり人材パワーアップ研修 (県)	スタートアップコース(3コース) 7月 8月 9月	キャリアアップコース(2コース) 11月 12月	引き続き実施
グローバル人材育成支援 (県、団体)	海外短期研修を実施する企業に対する助成制度の運用		